

中国料理マナー実習

生活デザイン科1年

令和8年1月29日(木)、30日(金)に、「ホテル グランヴェール岐山」で、中国料理マナー実習を行いました。



中国料理は、すべての料理を食べきるのではなく、「十分すぎるほどのおもてなしを受け、満足しました。」という気持ちを示して少し残すことを知り、日本料理との違いに驚きました。また、スタッフの方の接客を見て、お客様一人ひとりへの気遣いと、お客様を大切にする想いが伝わってきました。



実習を通して学んだことで、一番大切だと感じたことは、食事のマナーを守って、テーブルを囲む人と楽しくお料理をいただいて、かけがえのない時間をつくることだと思いました。「この料理、美味しいね！とても素敵だね！」などの会話をしながらいただいたお料理は、どれもとても美味しかったです。



たくさんの種類の食器があって、見ているだけでも楽しく、ワクワクしました。音を立てずに食べることで、一緒に食事する人が、気持ちよく過ごせることを学びました。中国料理は大皿に盛り付けられた料理が多く、自分だけでなく、周りを見て取り分けることが必要だったので、取る量をよく考えて同じテーブルの人への気遣いを意識しました。スタッフの方の対応が優しく、温かさを感じ、とても気持ちよくお食事ができました。今回学んだことを、これから学習に活かしていきたいです。